

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会設立総会 平成19年7月26日（木）

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会は、平成19年7月26日に設立総会を開きました。

最初に、総検校塙保己一先生遺徳顕彰会設立委員会委員長である本庄市長の吉田信解が主催者を代表してあいさつしました。

ご来賓・顧問あいさつでは、埼玉県知事 上田清司様、衆議院議員 新井悦二様、埼玉県議会議員 竹並万吉様、顕彰事業功労者 田島敏包様、そして、温故学会理事長 斎藤政雄様から多岐にわたるエピソードを交えて、ごあいさつをいただきました。



設立総会の会長あいさつ



堺正一先生の講演

議事では、総検校塙保己一先生遺徳顕彰会の設立発起について審議され、総検校塙保己一先生遺徳顕彰会設立委員会が提案した「総検校塙保己一先生遺徳顕彰会 設立趣意書」について、全会一致で賛同され、顕彰会は設立されました。

そして、会則、役員名簿、事業計画、予算などについて審議され、全ての議案が可決されました。

議事終了後には立正大学准教授 堺正一先生の講演「塙保己一先生からのメッセージ」がありました。

平成20年1月26日（土）に埼玉県塙保己一賞の表彰式が行われます

日時 平成20年1月26日（土）午後1時～4時

場所 本庄市児玉中央公民館（セルディ）

埼玉県では、平成19年度から塙保己一先生を受け継ぎ、障害がありながらも不屈の努力を続け社会的に顕著な活躍をしている方や障害者のために様々な貢献をしている方に「塙保己一賞」を贈ることになりました。

1月26日（土）午後1時からの表彰式では、アトラクションとして、視覚に障害がありながらも世界的に活躍する「川島成道さんのヴァイオリン・コンサート」や「塙保己一物語のスライド上映」（プロの声優による音声吹込）も行われます。

川島成道さんは、デビューアルバム「歌の翼に」がクラシックヒットチャート1位となり、以来CD累積売上ランキングのヴァイオリン部門第1位を継続中の人気ヴァイオリニストで、全国から大勢の参加希望者が見込まれますので、会場の混乱を避ける為に表彰式への入場は往復葉書での事前申込制となり、応募者多数の場合は抽選となります。

一般の方は、平成20年1月15日までに埼玉県障害者社会参加推進室へ、往復葉書で申込となります。

【顕彰会の会員の方は】

顕彰会会員の皆様には、特別にお席を50人分用意いたしますので、顕彰会事務局（本庄市生涯学習課）まで電話等でお申し込みください。 電話 0495-22-3248、0495-22-2798

ただし、会員枠が満員になりましたら、ご面倒ですが往復葉書で県にお申し込みください。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰祭を開催しました 平成19年9月12日（水）



顕彰祭での会長あいさつ

次に、埼玉県知事 上田清司様、衆議院議員 新井悦二様、埼玉県議会議員 竹並万吉様、顕彰事業功労者 田島敏包様、温故学会理事長 斎藤政雄様から来賓あいさつをいただきました。

来賓の献花に続いて、金屋小学校の保木野地区に住んでいる4～6年生が献花を行い、その後、会場の全員が献花を行いました。

塙先生の命日である9月12日に、塙先生のご冥福を祈り、また、塙先生の偉業を称え遺徳を偲ぶため、遺徳顕彰祭を開催しました。

開式に先立ち、遺徳顕彰事業功労者の田島三郎様のご逝去に哀悼の意を表しました。

式典では、最初に祭壇の塙先生に拝礼し、総検校塙保己一先生遺徳顕彰会会長の吉田信解より主催者あいさつを行いました。



金屋小学校児童の献花



スライド「塙保己一物語」

献花に続き、塙保己一先生に関するスライド「塙保己一物語」を上映しました。

このスライドは、昭和31年に財団法人総検校塙保己一先生遺徳顕彰会が制作した映像に、平成13年に金屋小学校の児童が音声を吹き込んだものです。

また、セルヂィの玄関ロビーで、顕彰祭の前後に「埼玉ゆかりの偉人展」のパネル展示を行いました。

これは、本庄市児玉老人大学の自治会や各クラブがパネル展示を行う9月11日（火）～9月19日（水）に合わせて、県が作成した三偉人（塙保己一、渋沢栄一、荻野吟子）のパネルを展示したものです。

また、顕彰会も塙先生の肖像画等を展示しました。



埼玉ゆかりの偉人展

本庄市塙保己一記念館

本庄市塙保己一記念館は、総検校塙保己一先生の思想と遺徳を顕彰するため、遺品等の展示が行われ、公開されています。

今回、学習室が新設され、展示説明も更新されました。

開館時間 9:00～16:30 入館無料 休館日 月曜日・年末年始

本庄市児玉町八幡山 446 番地 0495-72-6032 JR八高線児玉駅より徒歩7分



平成20年2月24日(日)に「塙保己一先生の遺徳をたどるバス研修」を行います

東京都新宿区愛染院でお墓参りをし、千代田区の和学講談所跡の標柱を車窓より見学し、群書類従の版木を保管している渋谷区の温故学会では学芸員による説明とビデオを予定しています。

期 日 平成20年2月24日(日)

集 合 8時00分 本庄市児玉中央公民館

目的地 愛染院墓地、和学講談所跡、温故学会

定 員 80名(先着順)

費 用 1,000円(昼食代・入場料・飲み物・保険料等)、当日集金。

申 込 1月31日(木)までに電話等で生涯学習課へ 電話 0495-22-3248、0495-22-2798



顕彰会の協力者を募集します

会員の中から、ボランティアで顕彰会の行事や活動を手助けしてくれる協力者(サポーター)を募集いたします。

協力者は、広報普及部会(会報誌の編集)や事業企画部会(イベントの企画)の会議に参加していただきます。また、総会や顕彰祭などのイベント時のお手伝いをしていただきます。

ご協力していただける方は、事務局までお申し出いただきますようお願いいたします。

会員の投稿コーナーを設けます

次号から、顕彰会の皆様から塙先生に関する話題を披露していただき、会報誌で皆様に紹介する予定です。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

現在の会員数をお知らせします

平成19年12月20日現在、個人会員909人、賛助会員33団体が加入してくれました。このように顕彰会がスタートできたことは、会員の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。今後も会員増強に努力し、塙先生の偉業を全国に知らせるために、色々な広報活動を活発にしたいと考えています。



平成19年12月20日現在の会員応募状況

	加入数	加入口数	金額
個人会員	909人	1,279口	1,279,000円
賛助会員(団体)	33団体	41口	410,000円
合計			1,689,000円

編集後記

顕彰会が発足して、初めての会報誌を発行いたします。

顕彰会の事業部会と事務局が写真と記事を担当しましたが、慣れない作業で苦労しました。

会員の中から協力員を募集しますので、皆様のご協力をお願いいたします。

また、次号からは、皆様からの投稿も歓迎いたしますので、よろしくをお願いいたします。

発行 総検校塙保己一先生遺徳顕彰会

(本庄市教育委員会 生涯学習課内)

担当者 田中、須賀

住 所 367-0031

埼玉県本庄市北堀1422(中央公民館)

電 話 0495-22-3248、22-2798

FAX 0495-23-1677

そうけんぎょうはなわほ き い ち せんせい い と く けんしょうかい

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会 会報誌

第1号

平成20年1月発行



顕彰祭での会長あいさつ

会報誌発行のごあいさつ

総検校塙保己一先生は、本市市児玉町保木野に生まれ、盲目というハンディにも負けず、清廉潔白な性格と、本人の努力、そして多くの人々の協力により、和学講談所を開き、群書類従（古書の散逸を危惧し、41年をかけて収集、編纂、木版印刷した貴重な書物）を完成させました。この群書類従の製作には、多大な費用がかかりましたが、塙先生は「世のため後の為に」という信念のもと、個人で莫大な借金をして完成させました。

自分の私利私欲ではなく、社会また後世のためにという心で、大きな事業を成し遂げた塙先生を、私達は埼玉県・日本の偉人として、広く世界に語り継ぐ必要があると考えております。

このたび、多くの会員の皆様と共に、遺徳顕彰会を新たに設立することができました。関係各位に心から感謝申し上げます。まずは、顕彰会の会報誌を通じて、会員の皆様への情報提供を行ってまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会 会長 吉田信解